

2020年2月
1162号

万葉

Manyoh

一冊の会 編集部

〒160-0015 東京都新宿区大京町5

(一冊の会研究室)

行動することが目を開かせる

～2月櫻華塾～

一雨ごとに暖かくなり、寒桜が見頃を迎えた2月16日。雨の中、尾崎行雄記念財団応接室にて2月度櫻華塾を行いました。鳥飼さんの「青い山脈」体操で元気いっぱい開始です。



喜びの歌を合唱（佐藤玉美一冊の会広報親善大使）

1960年10月24日事務総長の提案で、国連デー15周年を記念して国連本部に於いてベートーヴェンの「第九交響曲」の全楽章が演奏されました。第九は第1楽章は運命、第2楽章は満ちあふれたエネルギー、第3楽章は愛、第4楽章は歓喜を描いていると言われています。改めて第九を聴いて、感動し喜びがフツフツと沸き起こり生命が躍動して参りました。来年3月のFAWAに向けて「歓喜の歌」を歌いながら喜び勇んで真剣に取り組んで参りましょう！

佐藤玉美一冊の会広報親善大使の第九の説明を聞き理解を深め、改めて皆で「喜びの歌」を合唱しました。

FAWA(アジア太平洋女性連盟)日本開催の進捗状況について（三坂 FAWA 事務局長）

1月と2月に運営委員会を開催し準備をスタートしている報告が三坂 FAWA 事務局長からありました。今後各部署の責任者を推薦して頂き、皆様の力をさらにお借りすることになると思います。2021年3月26日から29日まで日本で開催予定の総会まで、あと1年と少しとなりました。全員の総合力で必ずや成功させましょう！

SDGs 推薦本『なかよしの水』輪読と FAWA について（新井事務局次長）

タンザニアの絵本『なかよしの水』の輪読活動は皆々様力を入れて取り組んで頂いているところだと思います。(輪読本についての詳細は万葉 1158号・1159号参照)国連のSDGsの考え方の理解を得ることができたら、FAWAの活動にもつなげることができると思います。FAWA日本総会は、日本全国の皆様の力を結集させたいと思っています。事務所に各都道府県の一覧表があり、目で見て楽しみながら喜びをもって参加者募集をしていきましょう。

小山副会長から

会長のザ・ブランドローリエ・ブランド ICON リーダーシップ賞の受賞を、赤松良子一冊の会筆頭最高顧問にご報告したところ、赤松先生は「すごい賞を頂いたね。8月24日は大槻会長を祝う会にしましょう」と伝言がありました。8月24日は赤松先生のお誕生日で、一冊の会では毎年お祝いをしているところです。赤松先生からこのようなお言葉を頂き、会長共々大変感激をいたしました。もちろん今年の8月24日も赤松先生のお誕生日をお祝いする予定ですが、会員の皆様も会長に改めて祝意を伝えたいことだろうと思いますので、何か機会を考えたいと思います。

大槻会長のお話

ザ・ブランドローリエ・ブランド ICON リーダーシップ賞の授賞については先月の櫻華塾でお話したところですが、赤松先生や山下泰子先生から祝福のお言葉を頂き、嬉しいと同時に身が引き締まる思いです。ヒラリー・クリントン元国務長官や、マンデラ元南アフリカ大統領が受賞されている賞です。石田理事長は「皆がいただいた賞ですよ」と言って下さいました。ありがとうございます。



3月8日の国際女性デーに向けて記念イベントが始まっています。女性の人権獲得の歴史について、今一度思いを巡らせてください。世界女性会議や差別撤廃条約は、遠い話ではありません。しかし、何でも目を開かないと自分の心の中には入ってきません。私も最初から意識して活動していた訳ではありません。ただ、母がフランス革命の頃に活動したフェミニズム運動の先駆者であるオランプ・ド・グージュさんの事を語っており、そのことが心にありました。1975年メキシコで開かれた第1回世界女性会議に、私は市川房枝さんの推薦を頂いて労働省婦人少年室のツアーとして参加しました。また、1995年の北京世界女性会議からは25年が経ちました。このあと参加した箱根常任参事から一言いただきたいと思いますが、とにかくその場に行くこと行動することが目を開くのです。

FAWAの第1回会議は1959年ですが、その9年前の1959年のスイスのコーで開催されたMRA世界大会で、相馬雪香先生とフィリピンのペクソン国会議員が出会った事が設立のきっかけです。私達はそのことを分かって活動していきましょう。FAWAを成功させるために、一人一人が主体者として本気で取り組んでいきましょう。

北京会議/第4回世界女性会議の思い出（箱根常任参事）

通称ブルーの本『1946.4.10初の婦人参政権行使と日本女性自立への出発』の246ページに、終戦後の浮浪児を救済する活動をされた、日中友好神奈川婦人連絡協会名誉会長であられた浜田糸衛さんのインタビューが載っております。私の友人がその会に所属していたので、誘われて北京会議に参加しました。NGOから6000人が参加し、採択された北京行動綱領に影響を与えました。誘われての参加でしたが、今振り返ると大変意義ある歴史的な場にいたこととなります。FAWAも参加することが人生の歴史になります、是非皆様のお友達に声をかけてください。

石田理事長から

輪読の輪が広がっていることや、FAWAの進捗状況について今日ご報告頂きました。目に見える成果も大切ですが、相手に何が伝わっているかが重要です。国や民族の壁を越えて本当に必要なものが必要な人に届く社会を目指すこと、誰一人取り残さないというその意識がSDGsの精神を広げます。リストの人数を増やせばいいやということでは本末転倒です。FAWAについても、目の前の作業をこなすことが目的ではありません。また、相馬雪香がFAWA設立の精神的基礎を作ったことは大事な歴史ですが、そのことを自慢する会ではありません。女性の人権の向上、啓発をすることが目的です。大きな使命を持って取り組んでいきましょう。

大槻会長のザ・ブランドローリエ・ブランド ICON リーダーシップ賞の受賞は、言うまでも無く会長の55年の取り組みの評価です。我々としてもお祝いしたい気持ちはもちろんありますが、ただ、この価値が分かってくれる人に分かってもらえればよいのです。こちらが声高に言うことでは無いです。受賞の価値は受けた側がどうするかにあります。もしお祝いの会をするならば一緒に頑張っていこうという会にしたいですね。最後に、大槻会長に拍手を送りましょう。



文責：平間研究員、赤田研究員